

こうちがわ
河内川ダム事業検証に関する検討

結果報告書 正誤表

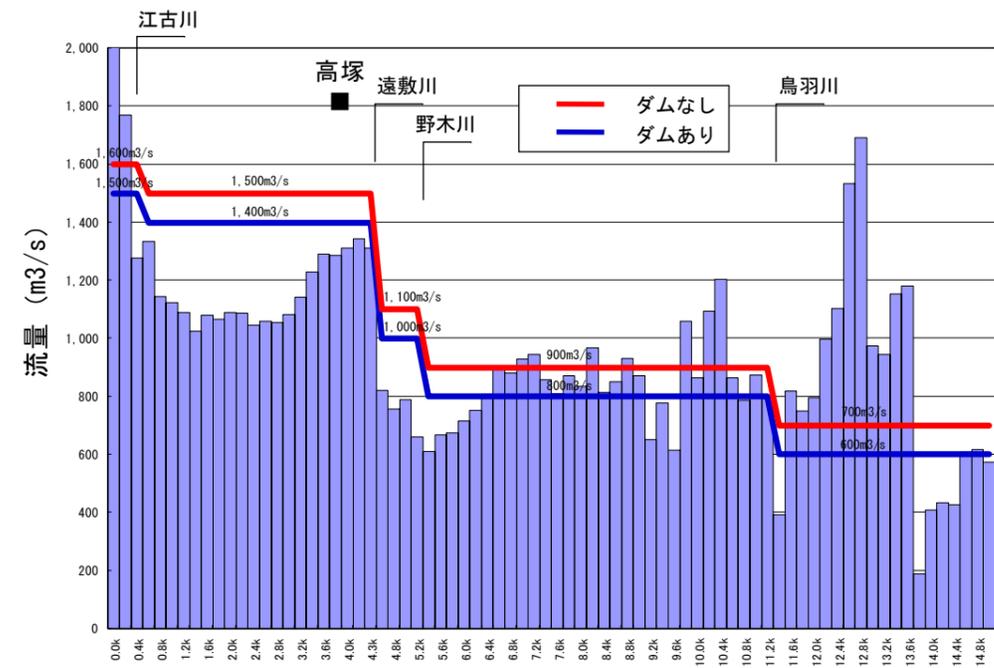
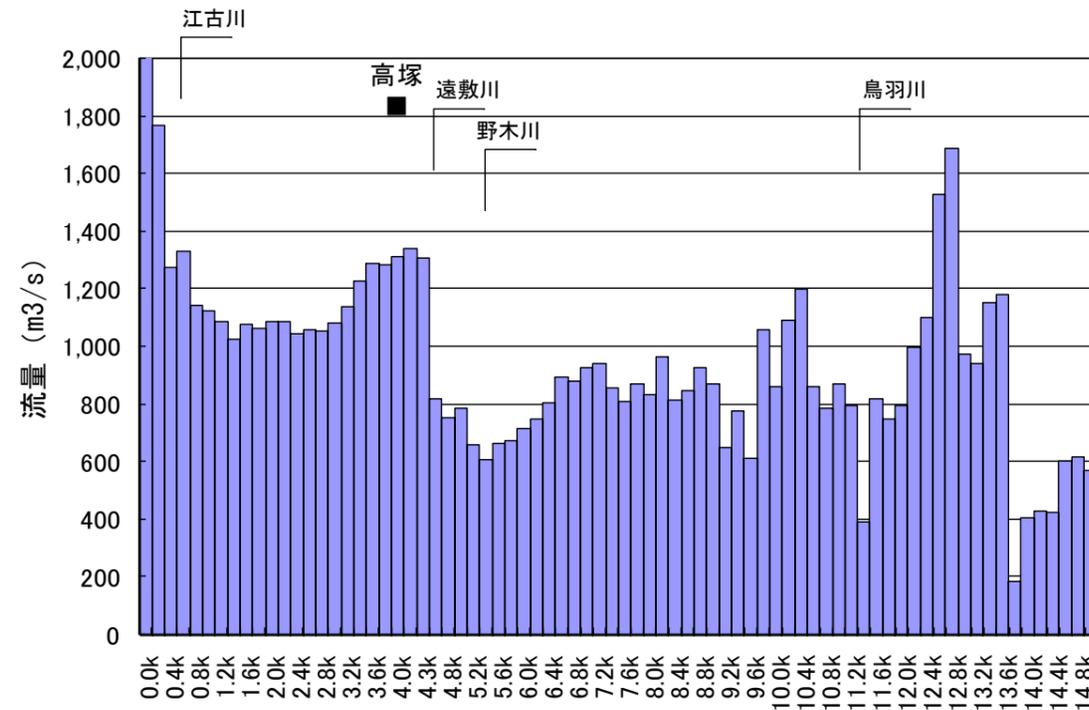
平成 23 年 9 月

福井県

章	2. 流域および河川の概要
	2.3 北川の現状と課題
	(現状の治水安全度)
項	2-26
箇所	図-2.38 北川（国管理区間）の流下能力図

誤

正



章	2. 流域および河川の概要 2.5 現行の利水計画 2.5.1 新規利水	
項	2-34	
箇所	(1)小浜市上水道事業の4行目、5行目	
	誤	正
	<p>(1) 小浜市上水道事業</p> <p>小浜市上水道事業は、地下水の湯岡水源、雲浜水源、遠敷水源、谷田部水源を利用して平成21年において、給水人口24,533人で一日最大11,040m³/日を給水している。平成22年3月策定された平成39年度を目標年度とする「小浜市水道ビジョン」では、周辺の簡易水道等を上水道へ統合し、最大値を示す平成38年度で計画給水人口26,523人、計画一日最大給水量13,730m³/日を見込んでおり、水源の多様化を図り、安全な水道水の安定供給を目的として、河内川ダムで新規開発量として計画取水量12,960m³/日（計画配水量11,660m³/日）を位置付けている。</p>	<p>(1) 小浜市上水道事業</p> <p>小浜市上水道事業は、地下水の湯岡水源、雲浜水源、遠敷水源、谷田部水源を利用して平成21年において、給水人口24,533人で一日最大11,040m³/日を給水している。平成22年3月策定された平成39年度を目標年度とする「小浜市水道ビジョン」では、周辺の簡易水道等を上水道へ統合し、最大値を示す平成38年度で計画給水人口26,240人、計画一日最大給水量13,740m³/日を見込んでおり、水源の多様化を図り、安全な水道水の安定供給を目的として、河内川ダムで新規開発量として計画取水量12,960m³/日（計画配水量11,660m³/日）を位置付けている。</p>

章	2. 流域および河川の概要	
	2.5 現行の利水計画	
	2.5.1 新規利水	
項	2-35	
箇所	(2) 若狭町上水道事業の4行目	
	誤	正
	<p>(2) 若狭町上水道事業</p> <p>若狭町上水道事業（上中地区）は、表流水の天増川水源、地下水の野木第1水源、井ノ口第2水源を利用して平成21年において、給水人口7,229人で一日最大3,989m³/日を給水している。平成20年度策定された平成32年度を目標年度とする「若狭町水道ビジョン」では、周辺の簡易水道等を上水道へ統合し、平成32年度で給水人口8,350人、計画一日最大給水量4,807m³/日を見込んでおり、水源の多様化を図り、安全な水道水の安定供給を目的として、河内川ダムで新規開発量として計画取水量2,592m³/日（計画配水量2,355m³/日）を位置付けている。</p>	<p>(2) 若狭町上水道事業</p> <p>若狭町上水道事業（上中地区）は、表流水の天増川水源、地下水の野木第1水源、井ノ口第2水源を利用して平成21年において、給水人口7,229人で一日最大3,989m³/日を給水している。平成20年度策定された平成32年度を目標年度とする「若狭町水道ビジョン」では、周辺の簡易水道等を上水道へ統合し、平成32年度で給水人口8,200人、計画一日最大給水量4,741m³/日を見込んでおり、水源の多様化を図り、安全な水道水の安定供給を目的として、河内川ダムで新規開発量として計画取水量2,592m³/日（計画配水量2,355m³/日）を位置付けている。</p>